陳情第１２６号	受理年月日	平成３１年３月２５日
付託委員会	経 済 港 湾 委 員 会	
件　　名	スーパー、コンビニエンスストア等での全自動レジ導入を店舗等に求めることについて	

要　旨

　某スーパーでは、昼間６台のレジを、１台当たり２人体制で処理していた。これは、12 人で６台を稼働することになる。一方、別のスーパーでは、６台の全自動レジを２人のみで運用していた。全自動の場合、差し引き 10 人が別の作業にあたることができる。

　なお、夜間、某スーパーでは、警備員が常駐の中、レジを呼び出し、仕出しの者が呼ばれてレジを対応する。全自動レジを想定する場合、最悪、警備員がレジのモニターを確認すればよいだけである。これらを考えると、どれだけ人材を無駄にしているのかはっきりするだろう。

　ついては、人手不足解消のため、下記の決議を可決していただきたい。

記

１　人手不足を軽減し、人材を適正に分散させるために、スーパー、コンビニエンスストア等の経営者に対し、全自動レジの導入を促進するよう求める。

２　人材不足の解消のために、行政を通じてこれを促すよう求める。